



# かもみーる通信

## CONTENTS

- \* 男女共同参画推進室ご紹介
- \* カモミール月曆
- \* サイエンス夢追い人育成プロジェクト
- \* メンター制度
- \* ワーク・ライフ・バランス
- \* 保育園たより

## 男女共同参画推進室ご紹介

新年度、興戸律子さん、魚住郁子さん、古山浩子さん、上田浩司さん、落合絵美さん、5名の新室員をお迎えしました。事務部は、早野美里 職員育成課長、加藤一郎 男女共同参画係長、カモミール・カフェの松居容子さんが、引き続き担当してまいります。皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。

### 男女共同参画推進室員



**林 正子**  
副学長・室長  
地域科学部 教授  
— 担当 —  
総括  
地域連携、大学連携



**興戸 律子**  
教育学部 助教  
— 担当 —  
WEBサイトの運用  
学生コミュニティ構築



**松尾 幸忠**  
地域科学部 教授  
— 担当 —  
研究補助員配置制度



**森田 浩之**  
医学系研究科 教授  
— 担当 —  
障がいのある構成員への  
支援、フォーラム



**魚住 郁子**  
医学部看護学科  
准教授  
— 担当 —  
英文校閲  
学生コミュニティ構築



**古山 浩子**  
工学部 准教授  
— 担当 —  
学生コミュニティ構築  
サイエンス夢追い人  
育成プロジェクト



**椎名 貴彦**  
応用生物科学部  
准教授  
— 担当 —  
学生コミュニティ構築  
サイエンス夢追い人  
育成プロジェクト



**加納 亜紀**  
保健管理センター  
助教  
— 担当 —  
研究補助員配置制度  
メンター制度  
生涯支援



**魏 永芬**  
流域圏科学研究センター  
准教授  
— 担当 —  
外国籍構成員への支援



**上田 浩司**  
人材開発部長  
— 担当 —  
研究補助員配置制度  
岐阜大学基金の運用  
女性管理職の比率向上



**落合 絵美**  
特任助教  
— 担当 —  
コーディネート全般  
各種相談対応

### 男女共同参画推進室

WEB  
<http://www1.gifu-u.ac.jp/~sankaku/>  
E-mail  
[sankaku@gifu-u.ac.jp](mailto:sankaku@gifu-u.ac.jp)



## カモミール月曆 (室長からのメッセージ)



副学長 (多様性人材活力推進担当) 林 正子



### 「清流の国 輝くギフジョ 支援プロジェクト」 中間評価結果

文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境イニシアティブ (連携型)」(2015年度~2020年度)「地域循環型女性研究者育成・支援プログラム」を開始して、早くも3年近くの月日が経過しました。6年の事業期間の折り返し地点を迎えたこととなります。

昨年2017年11月1日(水)には、JST東京本部にて「中間評価のためのヒアリング」を受け、この度、**総合評価 A** (所期の計画と同等の取組が行われている) (目標達成度:b 取組:a 取組の成果:a 実施体制:a 今後の進め方:a)との通知が、文部科学省 科学技術・学術政策局 人材政策課よりありました。

岐阜大学・岐阜薬科大学・岐阜女子大学・アピ株式会社、4連携機関の多様な設置主体(国立・市立・私立・民間企業)の特長を活かし、「清流の国 輝くギフジョ 支援プロジェクト」と称する本事業について、「**代表機関(岐阜大学)のリーダーシップの下、女性研究者の活躍促進を図る先駆的な取組を広く地域に普及させたことは評価できる**」との「評価コメント」をいただいた次第です。

具体的には、「**連携型共同研究プロジェクト支援制度**」を構築し、女性研究者が代表である**36件の共同研究の成果**として、**新たな競争的研究資金や特許の獲得、昇任人事**を実現したことや、アピ株式会社や平成調剤薬局など民間企業での「**女性研究者インターンシップ**」を実施したことが称揚されています。併せて、岐阜大学における**女性限定公募**の実施、工学部「**多様な人材参画推進室**」の設置、**保育園の拡充、病児・病後児保育**の実施等も高く評価されています。

しかしながら、現時点では、女性研究者在職比率、上位職比率の数値目標について、岐阜女子大学以外の3機関では未達であり、**女性研究者の採用・昇任に向けた実効性の高いポジティブ・アクション**の実施が求められています。この課題について、岐阜大学では、昨年度設置された「教育研究院」にて女性および若手教員の雇用促進に資する人事を優先的におこない、岐阜薬科大学では非常勤の女性教授を新たに雇用し、アピ株式会社では公募における女性の応募者獲得に力を注ぐことになっています。在職比率の数値目標を達成している岐阜女子大学では、研究力向上の課題に継続して取り組んでゆきます。

文部科学省 科学技術・学術政策局 人材政策課からは、今年度より事業期間終了までの3年間は、「**自主経費による補助事業期間**」として、「**自主的に事業の発展や見直し等の改善**」を進め、「**より積極的な自立的運営を促進**」するよう求められています。

「**今後は、これまでの連携機関の円滑な協力関係をさらに発展させ、所期の目標達成に邁進することを期待する**」との「評価コメント」を受け、4連携機関が従来の連携力をより強化し、女性研究者の育成・支援に係る諸課題を克服するとともに、「地域循環型」事業の成果を挙げてゆくことを願ってやみません。構成員の皆さんはじめ、関係の方々のご支援ご協力、引き続き、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

# サイエンス夢追い人育成プロジェクト

## (女子大学院生による出前講義)

女子大学院生の皆さんに、県内の中・高等学校で自らの研究内容とこれまでの進路選択の経緯をお話ししていただいているこのプロジェクトでは、目下、出前講義をしてくださる女子大学院生を募集しています。講師として参加すると、学会発表などにも役に立つプレゼンテーション能力を修得でき、自分の経験を振り返ることにより自身の研究の社会的意義を再認識できます。

## ランチタイム カモミール・カフェ

### — 出前講義説明会開催 —

日にち： 4月25日 (水)  
時間： 12:10~12:50  
場所： カモミール・カフェ  
(大学会館2F 生協中央店前)

昼食をご持参  
ください♪

みなさまのご参加をお待ちしています。



岐阜大学  
サイエンス夢追い人育成プロジェクト  
(女子大学院生による出前講義)  
女子大学院生募集

サイエンス夢追い人育成プロジェクトは、女性研究者の育成および国際的な大規模な女子大学院生が県内の小中高校に赴き、これまでの進路選択における経験や研究内容について講義を行うものです。  
現在、参加メンバーを募集しています。皆様からの応募をお待ちしております。  
まずは話だけでもいいから、お気軽にご連絡ください。

参加するメリット

- ✓ コミュニケーション能力が向上する
- ✓ プレゼンテーション能力が向上する
- ✓ 自分の研究の社会的意義を再認識できる
- ✓ 教育経験を蓄積して活動の幅が広がる
- ✓ 学内の親生同士のネットワークが広がる

教育経験を蓄積して、自身のスキルアップを目指しませんか。  
共働きは男女共同参画推進室のスタッフがサポートいたします。

申し込み方法 所属、氏名、連絡先を、メールまたは電話にて、男女共同参画推進室までお知らせください。

申し込み先 岐阜大学 男女共同参画推進室  
TEL: 058-293-3597 E-mail: sanka@sfu.ac.jp  
URL: <http://www.sfu.ac.jp/~sanka/>



## メンター制度

### (カモミール・キャリアアシスト制度)

男女共同参画推進室では、女性研究者および研究者を目指す女子学生が生活上、学業上、進路選択上の悩みを抱えた際に、同様の経験を乗り越えてきた先輩研究者（メンター）に相談できる環境を提供することで、女性研究者の育成および研究者としてのキャリア形成を支援しています。

### 利用対象者

本学に在籍する女性研究者（教員、医員、研修医、研究員）、女子大学院生、研究者を志望する女子学部生。（男性の研究者、大学院生、学部生で利用を希望する場合にはお問い合わせください。）

### 利用方法

1. カモミール・カフェ（内線 3397）に利用をお申込みください。
2. カモミール・カフェにて、コーディネーターがメンター制度の説明および相談内容をお聞きします。
3. 相談内容からコーディネーターがメンターを選定・紹介し、相談日程を調整し、ご連絡します。相談場所はカモミール・カフェ、日時は平日の9:00~17:00の時間帯となります。
4. 当日、カモミール・カフェにてメンターと面談をおこないます。

- ☆ 1回の面談は30分から1時間程度です。
- ☆ 個別面談の他、グループ面談も受け付けます。
- ☆ 2回目以降はメンターと相談の上、面談の日程と場所を決めていただきます。
- ☆ E-mail、電話での相談については情報の管理方法や相談可能時間についてメンターとよくご相談ください。
- ☆ 悩みが深く体調不良が生じている、セクハラやアカハラ相談等学内の他の相談窓口が適切である場合については、対応できないことがあります。学内外の適切な相談窓口をご案内する場合があります。
- ☆ 秘密は厳守されます。

本制度は、平成22年度文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」事業の本学の提案課題「多様性活力発揮に向けての女性研究者支援」の一環としてスタートし、現在も継続して取り組んでいるものです。

# ワーク・ライフ・バランス

## 仕事と生活の調和とは

仕事は、暮らしを支え、生きがいや喜びをもたらすものですが、同時に、家事・育児、近隣との付き合いなどの生活も暮らしに欠かすことができないものであり、その充実があってこそ、人生の生きがい、喜びは倍増します。しかしながら、現実の社会には、安定した仕事に就けず、経済的に自立することができない、仕事に追われ、心身の疲労から健康を害しかねない、仕事と子育てや老親の介護との両立に悩むなど、仕事と生活の間で問題を抱える人が多く見られます。これらが、働く人々の将来への不安や豊かさが実感できない大きな要因となっており、社会の活力の低下や少子化・人口減少という現象にまで繋がっているとと言えます。それを解決する取組が、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現です。

## 仕事と生活の調和が実現した社会

### (1) 就労による経済的自立が可能な社会

経済的自立を必要とする者、とりわけ若者がいきいきと働くことができ、かつ、経済的に自立可能な働き方ができ、結婚や子育てに関する希望の実現などに向けて、暮らしの経済的基盤が確保できる。

### (2) 健康で豊かな生活のための時間が確保できる社会

働く人々の健康が保持され、家族・友人などとの充実した時間、自己啓発や地域活動への参加のための時間などを持てる豊かな生活ができる。

### (3) 多様な働き方・生き方が選択できる社会

性や年齢などにかかわらず、誰もが自らの意欲と能力を持って様々な働き方や生き方に挑戦できる機会が提供されており、子育てや親の介護が必要な時期など個人の置かれた状況に応じて多様で柔軟な働き方が選択でき、しかも公正な処遇が確保されている。

仕事と生活の調和の実現は、一人ひとりが望む生き方ができる社会の実現にとって必要不可欠です。自らの仕事と生活の調和の在り方を考えてみませんか。

(内閣府男女共同参画局WEBサイトから)

3月3日

## 保育園たより

ひな祭り会



岐阜大学男女共同参画推進室（人材開発部職員育成課男女共同参画係） URL：http://www1.gifu-u.ac.jp/~sankaku/

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 TEL：058-293-3378 FAX：058-293-3396 E-mail：sankaku@gifu-u.ac.jp

\*男女共同参画に関するご意見・ご要望は、男女共同参画推進室にお願いします。